

はじめに

関西大学就職部では、かねてから就職の機会均等の確...

問題の発生

ところが、平成九年度の就職活動時において、本学...

在日外国人学生にかかる就職差別問題について

就職差別問題について

別じながらような不公平な採用を行わないよう申し...

食いつく事実確認

すでに述べたように、今回の就職差別問題には、事実...

再発防止に向けて

今後、同様の問題の再発を防止するために、これまで...

当該学生への謝罪

十二月、教員その所属学部は、当の学生と面談し、...

今後の課題

今回の事件を通して本学は、差別撤廃に向けたさら...

関西大学

千里山キャンパス

- 学務関係... 11月4日 本学創立記念日... 12月21日 冬季休業...

公開講座のお知らせ

伊丹市立図書館 ナーが、一般人を対象に...

Table with 3 columns: 日, 日, テーマ, 講師

加茂町民 町民大学講座が、一般人...

Table with 3 columns: 日, 日, テーマ, 講師

関西大学文化 セミナー(福岡市)...

Table with 3 columns: 日, 日, テーマ, 講師

申し込みについては終了している講座...

関西大学文化 セミナー(名古屋)...

Table with 3 columns: 日, 日, テーマ, 講師

第9回 考古学入門講座...

Table with 3 columns: 日, 日, テーマ, 講師

第38回 泊園記念講座...

Table with 3 columns: 日, 日, テーマ, 講師

平成十一年度 在外研究員の紹介

Table with 4 columns: 職名, 氏名, 期間, 主たる目的

高槻市民 セミナー

高槻市民 セミナー 平成十年度高槻キャンパス...

- 就職活動体験報告会 外国人留学生就職ガイダンス... 11月11日 就職ガイダンス...



『古今和歌集』の室町期の写本



朝起きると「朝日新聞」の「のちゃん」の家族やその仲間たちのささやかなるうきぶりをたのしんでから一日を始め、夕方になると「夕刊フジ」の「問題外論」で天下国家や世間の動向を、ニヤリとしながらちよびり憂えて一日を締めくくるとする漫画ファンは少なくないはずだ。

正統派の四コマ漫画の道を倦まずたゆまず歩んで、この国でいまもつと輝いているこの作者こそ、いしひさいちさんである。

本名、石井寿一。昭和二十六年九月二日、岡山県玉野市生まれ。昭和五十一年三月、本学社会学部卒業。在学中から漫画同好会のメンバーとして活躍し、「バイ

トくん」で大きく世にはばたいて以来、二十年あまりの歳月が経過するに、ご本人はいたって謙虚なお人柄のようで、余計なことは黙して語らず、ひたすら仕事に精をだす日常とお見受けする。

よろず意気あがらぬご時世を、チクリとさしの妙味にひたりつつ、笑いとはすすべを教えてくれるいしひさいちさんの真髓に氣持よく肉薄できればと考えて、このたびの展示会を開催する運びとなった。

「バイトくん」ではやく

く彼女たちは、「枕」や「源氏」で後世に名を残すより、一首でも多く自分たちの歌が勅撰集に採られることを望んでいたに違いない。

王朝和歌の世界

田中 登

平安時代の文学といえども、宮廷貴族社会でも文学も、宮廷貴族社会でもてはやされるようになったのは、平安遷都後約百年ほどたつてからのことだ。それまで人々は中国文化の圧倒的影響を受け、漢詩を作ることには熱中していたのである。かかる風潮の中で日本の伝統的和歌文学の復権を決定したのは、延喜五年(九〇五)醍醐天皇の命により編纂された「古今和歌集」である。ここにあらた

た撰者は紀貫之ら四名。関大図書館にはこの「古今集」の室町期の写本が三冊もある。いずれも藤原定

家書写校訂した系統の本だが、その内、建保五年(一一八三)本は、従来その実体が全く知られていなかったものだけに、まことに貴重な資料といえよう。

今回の展示では、断簡を印刷された本で読むようになったのは、一般に江戸時代に入ってからのことといわれている。それまで人々は、ある作品を読みたければ、その作品を持つていて人から本を借りてきて、一字一句丁寧に書き写していた。こうしたいわば写本文

化の時代にあつては、人々も含めて、平安・鎌倉・室町・江戸の各時代にわたる写本が展示されることとなるが、そうした写本の持つ独特の美といったものにも留意しながら、王朝和歌の世界を十分堪能していただければ、幸いである。



作・いしひさいち 「関大番外地」 関西大学広報委員会 『大学』1998年版より

会期 十月十二日(月) 十一月七日(土) 十一月十七日(火) 十一月十七日(火) 午後四時(日) 四日は閉室

会場 新関西大学会館 北棟アートギャラリー

いしひさいち展「だより」

昭和六十一年に第三十一回文藝春秋漫画賞を受賞して、マス・メディアにふりまわされ、自分の歩調を健筆をふるっているのは、感受力ゆたかな人間観察眼が思いついている。

「鏡の国の戦争」あたりで足場をかため、「大変貌」を印象づけた「経済外論」で猛勉強し、「大政界」「CNN」「大問題」「問題外論」で腕をみがき、いっそう洗練の度を深める世態人情への洞察力には、目を見はるばかりだ。

三冊をこえてなおとどまることを知らない「いしひさいち選集」にある

「忍び無芸帖」シリーズ「地底人」「B型平次捕物帖」の強烈な底抜け脱線ぶりが、いしひさいちさんの本領であることはいままでもない。

あけてびくり玉手箱、ながでるかは見てのおたのしみ。ぜひご来遊ください。

平成十年度冬季特別展 「王朝和歌の世界」

会期 十一月十一日(水) 十二月十九日(土)

時間 午前十時～午後七時(ただし日曜日 午後五時まで)

会場 総合図書館 一階展示室

記念講演会 「王朝和歌の世界」 写本の魅力」 文学部教授 田中 登

KUカレンダー

- 10月 12日(月) ◇アデレード大学春期英語セミナー 募集開始(11月7日まで)
- 13日(火) ◇交換派遣留学生1次選考(2次選考は21日)
- 14日(水) ◇経政研公開講座「南仏プロバンスの12人の経営者」情・亀井克之助教授 経・演習Iガイダンス
- 16日(金) ◇日本育英会返還説明会(16日まで)
- 17日(土) ◇院・修士論文計画書(3月期修了)提出締切り
- 21日(水) ◇外国人留学生日本事情見学会(18日まで)
- 24日(土) ◇関西大学奨学金返還説明会
- 30日(金) ◇大学見学会 文学部・社会学部セミナー ◇人権研公開講座「障害児教育とノーマライゼーション」堀正嗣委員 研究員
- 11月 1日(日) ◇第2部学園祭(11月1日まで)
- 8日(日) ◇第1部学園祭(4日まで)【予定】
- 9日(月) ◇外国人留学生入試 ◇編転入試 ◇工技研公開講座「ベンチャー魂」堀場製作所 堀場雅夫取締役会長
- 11日(水) ◇情・関西大学奨学金返還説明会 ◇経政研公開講座「外務省と情報化」法・眞鍋俊二教授
- 12日(木) ◇情・日本育英会返還説明会 ◇法学研公開講座「高齢社会と成年後見制度」社・松原一郎教授
- 16日(月) ◇博物館実習展(20日まで)
- 17日(火) ◇日本育英会資格確認(20日まで)
- 19日(木) ◇院(情を除く)・社会人入試、留学生入試
- 20日(金) ◇経政研産業セミナー「環境問題と情報開示」商・松尾正正教授、「金融問題と情報開示」商・柴健次教授
- 22日(日) ◇情・日本育英会資格確認(20日まで) ◇教員志望者相談室開設日
- ◇推薦入試 ◇院(情)・留学生入試

次号は11月24日発行の予定です

飲酒について

近年、全国の大学のクラブやサークルでのコンパや学園祭などの無謀な一気飲みによる事故や死亡の例が報告されているにもかかわらず一向に無くなるようです。

夏目漱石が「あらゆる冒険は酒にはじまる」と述べているように飲

酒、とりわけ一気飲みは大人集団の仲間入りを果たす冒険的なイニシエーションであることが、若者を一気飲みにかりたてる動機の一つです。関西でも、青春を謳歌し大人になったつもりが他人に迷惑をかけたたり、自分自身が死に至ってはなにもありません。

飲酒ですすむおかしな人間は十人十色といわなければならないのは、アルコールが「薬物」だといふことでは、アルコー

ルは胃の粘膜、十二指腸、空腸から吸収されますが、アルコール濃度が高かったり、炭酸飲料などにより吸収が速くなるため、酔いやすくなります。アルコールの90%以上は肝臓で酸化され、アセトアルデヒドからアセトアルデヒドからアセトアルデヒドに変化して処理されますが、アセトアルデヒドという物質が有害で自律神経を刺激したり、大脳の働きをまひさせたりします。

日本酒一升、ウイスキーのボトル一本以上を飲んだら、その後の出来事は水に流すという困った文化があります。この文化が、この夕

酒、とりわけ一気飲みは大人集団の仲間入りを果たす冒険的なイニシエーションであることが、若者を一気飲みにかりたてる動機の一つです。関西でも、青春を謳歌し大人になったつもりが他人に迷惑をかけたたり、自分自身が死に至ってはなにもありません。

飲酒ですすむおかしな人間は十人十色といわなければならないのは、アルコールが「薬物」だといふことでは、アルコー

ルは胃の粘膜、十二指腸、空腸から吸収されますが、アルコール濃度が高かったり、炭酸飲料などにより吸収が速くなるため、酔いやすくなります。アルコールの90%以上は肝臓で酸化され、アセトアルデヒドからアセトアルデヒドに変化して処理されますが、アセトアルデヒドという物質が有害で自律神経を刺激したり、大脳の働きをまひさせたりします。

日本酒一升、ウイスキーのボトル一本以上を飲んだら、その後の出来事は水に流すという困った文化があります。この文化が、この夕

保健管理センターだより

空腸から吸収されますが、アルコール濃度が高かったり、炭酸飲料などにより吸収が速くなるため、酔いやすくなります。アルコールの90%以上は肝臓で酸化され、アセトアルデヒドからアセトアルデヒドに変化して処理されますが、アセトアルデヒドという物質が有害で自律神経を刺激したり、大脳の働きをまひさせたりします。

日本酒一升、ウイスキーのボトル一本以上を飲んだら、その後の出来事は水に流すという困った文化があります。この文化が、この夕

今月の表紙

高野政晴(たかの・まさはる)教授 専門はロボット工学に機械学、振動工学。最近福社ロボットの研究や人間の動作を模倣してロボットに適用する研究を手掛けている。

最近韓国を訪れる機会があった。近くて遠い国であった韓国が、たつた五日間のことだけども、とても気になる国になった。韓国の二ユースに接するたび、心から歓迎してくれた友人たちのことや彼らの祖国のことを思う。今どき海外旅行のススメでもないが、旅にはいつも何かしら意識の改革を迫ってくるものがある。

さて、十月からは広報委員がバトンタッチされた。新しい広報委員は小西秀樹(法)・右原敏子(文)・林宏昭(経)・三谷真(商)・大和礼子(社)・堀井健(工)・大学院から若田恭二の諸先生である。栗田隆法・秋元秀紀(文)・春日淳一(経)・安部誠治(商)・舟場拓司(社)・三宅義和(工)・千藤洋三(大学院)の諸先生が退任された。

(園田寿)

編集後記

最近韓国を訪れる機会があった。近くて遠い国であった韓国が、たつた五日間のことだけども、とても気になる国になった。韓国の二ユースに接するたび、心から歓迎してくれた友人たちのことや彼らの祖国のことを思う。今どき海外旅行のススメでもないが、旅にはいつも何かしら意識の改革を迫ってくるものがある。

さて、十月からは広報委員がバトンタッチされた。新しい広報委員は小西秀樹(法)・右原敏子(文)・林宏昭(経)・三谷真(商)・大和礼子(社)・堀井健(工)・大学院から若田恭二の諸先生である。栗田隆法・秋元秀紀(文)・春日淳一(経)・安部誠治(商)・舟場拓司(社)・三宅義和(工)・千藤洋三(大学院)の諸先生が退任された。

(園田寿)